

# 地域密着型金融への取組みについて

(平成 28 年度～平成 30 年度)

## 《基本的考え方》

島田信用金庫では、協同組織の地域金融機関として地域密着型金融の推進はもっとも重要な使命の一つであると考えております。

経営理念である「お客様と共に金庫も栄え、明るい職場と幸福な家庭をつくる」の実現のため、平成 28 年 4 月から新中期経営計画「地域一体宣言」（期間平成 28 年 4 月から平成 31 年 3 月）をスタートさせました。課題解決型金融の実践により地域活性化への貢献と顧客基盤の充実・経営基盤強化を目指し、地域に必要とされる信用金庫として地域密着型金融に取り組んで参ります。

今後の地域密着型金融につきましては、平成 26 年 12 月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地方創生の取組みに通じるものであり、当金庫の存在価値の向上に繋がるものと捉えております。当然のことながら、従来からの取組みを拡充することも当金庫経営理念の実現につながるものと確信しております。

## 態勢の整備

地域密着型金融を恒久的な取組みとして行っていくためには、当金庫の経営態勢がより整備される必要があります。したがって、以下のことについても継続的に整備・強化に努めます。

- ・ 経営力の一層の強化に取り組めます。

持続可能な地域密着型金融の取組みを実現するために、ガバナンスの強化、コンプライアンス態勢・リスク管理態勢の強化、収益力の強化、経営基盤の強化を図っていきます。

- ・ 地域社会のニーズ把握に取り組めます。

地域密着型金融が地域に必要とされるものとなるよう、マーケットインの発想を大切に取組みます。

- ・ 頼りにされる金融機関となるために、人材の育成・活用に取組みます。

お取引先企業の皆様や、個人利用者の皆様のご期待に応えられる知識及び能力を備えた人材育成に努めます。

- ・ 外部機関等との連携・ネットワークの構築に努めます。

島田市産業支援センター（おびサポ）をはじめとする外部機関との連携により、幅広いお客様のニーズに対応していきます。

- ・ 適切なディスクロージャーを実施します。

地域の皆様からの信頼を得られるように適切な情報開示を行います。

## 具体的取組み

### 1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

#### 「ライフステージ別課題解決型支援の取組強化」

お取引先企業のライフステージに応じた最適なソリューションを提案するとともに、より専門的なアドバイスや情報提供を行うため外部専門家、外部機関等と連携を図りコンサルティング機能を発揮していきます。このような取組みを実現するため、経営サポート部を中心とした取組みを深化させ、お取引先企業への支援体制を強化しております。

#### (1) 創業・新事業開拓を目指すお客様への支援

「起業・創業支援による地域の雇用創出」

地域のお取引先企業の創業・新事業を応援していきます。特に、地公体や商工会議所・商工会等と連携し、地域活性化を目指した創業セミナーや相談会等を開催していきます。

#### (2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれるお客様への支援

「成長・成熟期への支援」

営業店・経営サポート部一丸となってコンサルティング機能を発揮しサポート体制の一層の強化を図ります。本部職員と営業店職員との同行訪問により、職員の目利き力を養い、補助金活用による資金供給やビジネスマッチングでの売上拡大等の支援に取り組めます。

#### (3) 経営改善・事業再生が必要なお客様への支援

「経営改善・再生期支援強化」「事業承継・M&A 支援強化」

中小企業再生支援協議会や経営改善支援センター等との連携、また、取引先の顧問税理士との積極的な連携により、経営の改善・再生に向けた経営アドバイスや課題解決力の強化に努めます。

#### (4) ライフステージ全般にわたる支援

公的な専門家派遣制度に加え、当金庫独自の専門家ネットワーク（シマサポ）の活用を充実させ、ネットワークの繋がりを強化して様々なライフステージに応じた経営課題の解決を図っていきます。また、中小企業経営力強化支援法による「経営革新等認定支援機関」としての機能を発揮するなど、ライフステージ全般にわたる支援を強化します。

#### (5) コンサルティング機能の強化

「事業性評価の取組強化」

取引先企業の事業内容、技術力、販売力、経営者の資質等を適切に把握し、ライフステージを見極め、成長可能性を重視した課題解決支援、融資につながる取組みを強化します。

併せて、事業性評価の実効性を高めるため、外部機関等との連携を強化し、研修プログラムを構築・運用し人材育成に努めます。

## **2. 地域の面的再生への積極的な参画**

### **地域の課題解決支援**

#### (1) 地域の面的な再生

「地域情報の仲介・発信」「産学官金労言」の連携強化

当金庫は地域金融機関として外部ネットワークの活用やビジネスマッチングの開催を通じて、個別資金の供給にとどまらず、地域全体の活性化に貢献していきます。また、各市町が策定する地方創生総合戦略への協力や地公体・商工会議所・商工会と連携し、異業種交流会、成長分野向けのセミナー等の企画・運営を通じて地域産業の育成を促進します。

#### (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

「地域活性化支援」

当金庫は地域金融機関としての特性を活かし、金融知識の向上のため近隣の中学・高校で金融知識教育・授業・職場体験を実施し、地域社会の基盤整備に貢献できる活動を目指しています。また、地元団体が推進している「こどもわくワーク」への参加・協力も行っています。

#### (3) 若手経営者等の人材育成のための講師派遣

商工会・商工会議所、税理士事務所勉強会、当金庫取引先の若手経営者勉強会など外郭団体主催のセミナー等へ当金庫職員を派遣し、金融知識や経営ノウハウ、財務管理などの他、補助金や国・地公体の支援策を周知するなど、地域活性化と地域企業の活力向上に貢献する人材育成に取り組めます。

## **3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信**

地域密着型金融の取組みは、コンサルティング機能・地域の面的再生等、地域金融機関としてお取引先様だけでなく地域全体の活性化に貢献することを目指しています。

当金庫の活動が、地域の皆様にとって大きなメリットとなることをご理解いただき、地域の活性化のため、取組み状況について積極的に発信して行きます。

#### 4. 地域密着型金融の具体的な取組み目標（平成28年度～平成30年度）

（各年度の目標）

- (1) 各ライフステージに応じた経営課題に対する経営相談受付件数  
..... 450件
- (2) 補助金申請支援件数  
..... 40件
- (3) 経営改善センター導入  
..... 3件
- (4) 専門家派遣制度の利用回数  
..... 300回
- (5) ビジネスマッチング取扱件数  
    面談  
    成約  
..... 200件  
..... 20件
- (6) 地域の商工団体や顧客団体への人材育成支援・各種団体への講師派遣  
..... 30回
- (7) 各種セミナーや異業種交流会の開催  
..... 15回
- (8) 創業・新事業について  
    相談件数  
    創業実績  
    創業補助金申請  
..... 40件  
..... 15件  
..... 5件
- (9) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資件数・金額  
..... 30件・300百万円
- (10) 税理士決算報告会・勉強会等への参加  
..... 40回